

3. 認知症研究の最前線

【対面・オンライン講座】



開講日程	対面・Zoom	7月4日(木)、9月19日(木) 全2回	
	時間	18:00 ~ 19:30	
	対面会場	駅南キャンパス ときめいと 新潟市中央区笹口1丁目1番地 プラーカ1 2階	
YouTube 配信	7月10日(水) ~ 10月23日(水)		※ 各回のYouTube配信開始日は変更される場合があります。
受講料	2,200円 ※ 学生(大学生以下)は無料です		
募集人数	25人 先着順	申込締切 6月20日(水)	

講座概要

昨年、日本で認知症の新規治療薬が承認されたことが話題になりました。ところで、そもそも年齢相応のもの忘れと、認知症によるもの忘れはどこが違うのでしょうか？

新潟大学脳研究所・統合脳機能研究センターでは、認知症の超早期診断や、治療薬の開発、並びに予防法の確立を目指して、生きているヒトの脳を直接画像で観察する研究を行っています。

公開講座「認知症研究の最前線」では、最新の研究成果を元にして、加齢による物忘れと認知症の違い、もの忘れが心配になったらどうしたら良いのか、認知症の予防法について、そして認知症の新規治療薬について、などを学べる一連の講義を行います。

	日程	講義題目	講義内容	講師
第1回	対面・Zoom 7月4日(木) YouTube 配信 7月10日(水)~	認知症の最新治療・予防	昨年、日本でも認知症の新規治療薬が認可されたことが大きな話題となりました。第1回は、認知症治療の新薬や予防法について、最新の知見に基づきながらわかりやすく解説します。	脳研究所 教授 島田 斉
第2回	対面・Zoom 9月19日(木) YouTube 配信 9月25日(水)~	認知症の症状・検査	認知症の新規治療薬は発症早期の方にしか使えないため、認知症の早期発見が重要になります。第2回は、認知症の初期症状や検査についてお話しします。	脳研究所 助教 島山 公大

講師の所属および職名は令和6年4月1日現在のものです

■ Zoom の受講では、講義時間中に音声もしくはチャットによる質問を受付けます。
(音声で質問をご希望の方は、マイク等を備えた機器が必要です。)

■ YouTube 配信期間中は、メール等での質問を受付けます。

■ 対面会場では、職員が受講風景の写真撮影を行う予定です。

撮影した写真は、新潟大学公開講座の広報(募集案内、HP等)および学内での実施記録用에만使用します。
使用する写真は、横や後向き、顔が小さく写っているもの等とし、明らかに個人が判別できるものは使用しません。
写真の撮影、使用について同意いただけない場合は、下記【お問い合わせ】までご連絡ください。

※ 発熱や倦怠感、咳などの症状がある場合は、対面の出席をご遠慮願います。

▲ web 申込フォームからお申込みいただくと、受講申込受付メール(自動送信)が届きます。受付メールが届かない場合、メールアドレスの誤入力や配信トラブルが考えられますので、下記【お問い合わせ】まで連絡をお願いいたします。

お申し込みや
詳細については
こちらから



【お問い合わせ】

新潟大学 研究企画推進部 社会連携課
〒950-2181 新潟市西区五十嵐2の町 8050 番地
☎ koukai@adm.niigata-u.ac.jp ☎ 025-262-7633 FAX 025-262-7513
<https://www.niigata-u.ac.jp/contribution/society/learning/open-learning/>